

4年間の流れ

2024年度(予定)

卒業に必要な単位：128単位

専門教育科目:92単位
 全学共通科目:30単位
 広域選択:6単位

■選択必修:40単位
 ■選択:52単位

成長の プロセス	1年次	2年次	3年次	4年次
選択必修	政治・行政の入門科目を中心に政治社会の骨組みについての知識と考え方を学ぶ。	将来の目標に応じて主体的にコースを選択し、各コースの基礎となる知識と方法を身に付ける。	実践や実務を視野に入れた、各コースの専門的・発展的内容を学ぶ。他学部・他学科の関連科目にもチャレンジできる。少人数の演習では、これまでの知識を応用して研究・調査する。	
	<ul style="list-style-type: none"> ・日本政治入門 ・現代政治理論入門 	<ul style="list-style-type: none"> ・政治学基礎 ・憲法 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代政治分析入門1 ・現代政治分析入門2 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際関係入門 ・国際社会入門
選 択		<ul style="list-style-type: none"> ・政治学特殊講義(1)～(4) ・実務者講座 ・比較憲法 ・時事問題研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・外交史 ・国際関係とメディア ・世界政治とメディア ・国際経済論a/b 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域計画論A/B ・時事英語 ・財政学 ・他コースの選択必修科目など
	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政・公共政策コース> ・行政学方法論1・2 ・現代政治理論応用 ・政治思想史 ・政治制度論 ・日本政治史 ・ヨーロッパ政治史 ・政治過程論 ・国際関係論 ・比較政治学 ・政治社会学 ・政治経済学 ・外交・安全保障論 ・グローバルガバナンス論 ・ジェンダーと政治 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政・公共政策コース> ・地方行政 ・行政法総論 ・民法(総則・物権法) ・刑法総論 ・地方自治法 ・都市・まちづくり論 ・社会政策 ・公共政策論 ・政治経済学 ・行政救済法 ・労働法 ・国際関係論 ・地球環境政治論 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際・地域研究コース> ・ヨーロッパ政治史 ・日本政治史 ・国際関係論 ・比較政治学 ・外交・安全保障論 ・国際法 ・政治経済学 ・北米政治論 ・中南米政治論 ・オセアニア政治論 ・中東政治論 ・アフリカ政治論 ・東アジア政治論 ・東南アジア政治論 ・南アジア政治論 ・ロシア政治論 ・ヨーロッパ政治論 ・EU政治論 ・グローバルガバナンス論
			<ul style="list-style-type: none"> ・行政・公共政策コース> ・行政救済法 ・労働法 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際紛争解決法 ・社会保障法 ・経済法
			<ul style="list-style-type: none"> ・演習I ・外書講読IA/B(英書) 	<ul style="list-style-type: none"> ・演習II ・外書講読IIA/B(英書)

卒業論文テーマ・研究課題例

- 少子化・高齢化時代の日本の労働力問題の考察
- インターネットと排外主義増大の関係
- 日本の防衛産業の現状と未来について

- アメリカのLGBT政策の揺り戻し
- 少年犯罪者(凶悪事件)の実名報道の是非
- 復興と危機管理—東日本大震災と政治